

高野興業

高野興業（三重県桑名市、高野泰宏社長、☎0594・42・3305）は8月16日、名古屋営業所（愛知県



SSI製の二軸破砕機を導入

弥富市)の破砕施設にSSI製の二軸破砕機を導入し、廃プラなど7品目の処理能力を大幅に伸ばした。漁網や軟質プラなど多様な処理困難物を短時間で破砕でき、受入対象を拡大。破砕業務の省人化にもつなげた。7月には四日市営業所（三重県四日市市）の選別プラントに土質改良機や脱水機を組み込み、リサイクル

強力二軸で 処理困難物に対応

製品やRPF原料の品 馬力の性能を持つ。築系と解体系の割合は質を向上。業務を効率 光ケイブル、廃タイ 半々。同所では、今年化するため、約4億円 や、防楨材といった処 6月25日に処理能力の掛けて各設備を導入し 処理困難物の破砕に掛か 変更の許可を受け8月る時間を10分の1以下 8日に着工、同月16日

二軸破砕機「M14 に短縮でき、選別等の 行政検査を受け、本OED」は、インバー 他業務に人員を配置。 格的に移働している。タイ制御機能付きの電 設備メンテナンスの負 高野社長は、「今年10月

効率化で受入拡大へ

動駆動破砕機。インバ 担が減り、同社担当者 1日より社名を変え、ーター制御により、主 は「円滑な処理が可能 『高野』として新たな軸が正転し続けられる となった」とした。 スタートをきる。今後、よう、副軸の負荷を抑 名古屋営業所では、 一層排出事業者の二管制する駆動コントロー 主に大手ハウスメーカ スに伝えるとともに、ルが可能となってい の戸建て住宅工事や 培ってきた技術を駆使る。200馬力（14 マンションの建設時に し資源の再生に寄与し9キロ）の電動モータ 排出される建設系廃棄 ていくと話した。（関を2台備え、計400 物を処理しており、新 連記事5回）